



2015 紀の国 わがやま 国体
第70回国民体育大会 躍動と歓喜、そして絆

2015 紀の国 わがやま 大会
第15回全国障害者スポーツ大会 躍動と歓喜、そして絆

Team Wakayama News 【第20号①:平成26年9月16日発行】

長崎がんばらんば国体が開幕！！ 会期前競技（9月11日～14日）結果速報 [会期競技は10月12日総合開会式～10月22日]

平成26年9月11日（木）から14日（日）まで、長崎がんばらんば国体会期前実施競技（カヌー競技と水泳競技）が開催されました。

和歌山県選手団は、カヌー競技において成年2種目、水泳競技において成年9種目、少年2種目で入賞し、カヌー11点（昨年11点）、水泳45点（昨年42点）を獲得し、天皇杯24位（122点）皇后杯23位（73点）となっています。

現在、2月に行われた冬季大会の16点と合わせて獲得得点は72点。10月12日（日）から始まる会期競技に向けて順調なスタートが切れています。

入賞おめでとうございます！！

● 水泳競技【競泳】

成年男子	400m自由形	松本紳吾選手(東洋大学1年)	4位(5点)
	200m個人メドレー	中谷尚樹選手(中京大学大学院)	6位(3点)
	200mリレー	富田一穂選手(和歌山県庁)・下田 瑛選手(パルポートワカヤマ) 兵頭洋樹選手(向陽高等学校(教))・平 拓也選手(ゆうゆうスポーツクラブ海南)	2位(7点)
成年女子	50m自由形	押川里奈選手(スポーツクラブアドヴァンスむそた)	1位(8点)
	100mバタフライ	杉野紘子選手(スポーツクラブアドヴァンスむそた)	6位(3点)
	200mリレー	押川里奈選手(スポーツクラブアドヴァンスむそた)・宮脇 唯選手(海南市教育委員会) 杉野紘子選手(スポーツクラブアドヴァンスむそた)・橋口佳世選手(ゆうゆうスポーツクラブ海南)	6位(3点)
	400mメドレーリレー	宮脇 唯選手(海南市教育委員会)・田村菜々香選手(パルポートワカヤマ) 杉野紘子選手(スポーツクラブアドヴァンスむそた)・橋口佳世選手(ゆうゆうスポーツクラブ海南)	6位(3点)
少年男子A	50m自由形	岡本匡史選手(和歌山北高等学校3年)	7位(2点)
	800mリレー	西 勇柊選手(向陽高等学校2年)・南出大伸選手(海南高等学校3年) 木村匡克選手(海南高等学校3年)・土井脩矢選手(和歌山北高等学校2年)	8位(1点)

● 水泳競技【飛込】

成年男子	飛板飛込	安永元樹選手(海南高等学校(教))	3位(6点)
成年男子	高飛込	安永元樹選手(海南高等学校(教))	5位(4点)

● カヌー競技

成年男子	カヌースラロームカヤックシングル25ゲート	金谷 徹選手(株式会社松源)	3位(6点)
成年男子	カヌースラロームカヤックシングル15ゲート	金谷 徹選手(株式会社松源)	4位(5点)

選手・監督からのコメント

- 坂上裕昭監督（競泳）今大会は、チームワークを大切に強化に取り組んできました。仲間を応援する選手の姿、またこれに応えようとする選手の姿から、昨年にはないチームとしての意識の高まりを感じました。この気持ちが押川選手の優勝やリレーチームの活躍などにつながったのだと思います。来年のわかやま国体でも、さらに一つ上を目指し強化していきます。
- 押川里奈選手（競泳：成年女子）優勝することだけを考えて決勝に挑みました。来年の地元国体に向けて、チーム和歌山に弾みをつけたかったです。わかやま国体で2連覇を目指して頑張ります。
- 中谷尚樹選手（競泳：成年男子）昨年よりタイムが落ちたので悔しいです。わかやま国体では、今のタイムより2秒縮めて表彰台に上がることが目標です。
- 松本紳吾選手（競泳：成年男子）表彰台を目標にしていたので悔しいです。前半抑えすぎたのが、ベストを出せなかった要因です。来年のわかやま国体では、山本耕平選手（ミズノ：海南高校卒）に勝って和歌山県代表になりたいです。
- 富田一穂選手・下田瑛選手・兵頭洋樹選手・平拓也選手（競泳：成年男子）決勝では、ベストタイムで和歌山に貢献できて良かったです。来年のわかやま国体では、日本新記録で優勝を目指します。
- 杉野紘子選手（競泳：成年女子）決勝に残ることができて満足していますが、予選よりタイムが落ちたので、まだまだ強化が必要です。来年は、安定した泳ぎができるように練習して、表彰台に上ります。
- 押川里奈選手・杉野紘子選手・宮脇唯選手・橋口佳世選手（競泳：成年女子）決勝は固くなってしまい、予選よりタイムが遅かったのが残念です。わかやま国体では表彰台を狙います。
- 田村菜々香選手・杉野紘子選手・宮脇唯選手・橋口佳世選手（競泳：成年女子）決勝進出を目指して取り組んできました。一人ひとりの実力をあげて、来年は今年以上の成績を残します。
- 岡本匡史選手（競泳：少年男子）全国との差を感じたレースでした。ベストを出せて良かったです。まだまだタイムを上げていきたいです。来年は成年のメンバーに選ばれるように頑張ります。
- 西勇柊選手・南出大伸選手・木村匡克選手・土井脩矢選手（競泳：少年男子）第1泳者の西君が自己ベストで泳いでくれ、流れを作ってくれたので良かったです。来年は、さらに良い結果を残せるように頑張りたいです。
- 段木雅博監督（飛込）飛板に関しては、上々のできだったと思います。高飛込は決めきれずに得点を伸ばす事ができませんでしたが、全体的にはいい演技をしてくれました。来年のわかやま国体に向けてより一層頑張ります。
- 安永元樹選手（飛込：成年男子）去年よりも良い成績を残そうと意気込んでいましたが、成績を落とす結果になってしまいました。この悔しさをバネに来年のわかやま国体では、ベストスコアを出し、笑顔で表彰台に登りたいと思います。
- 阪口博紀監督（カヌースラローム：成年男子）本人は優勝を狙っていたので残念ですが、3位と4位（昨年は3位と5位）で一つ順位が上がって良かったです。来年は1位と1位を目指して頑張ってください。
- 金谷徹選手（カヌースラローム：成年男子）国体では絶対勝ちたいと思っているので、成績については少し不満です。もっと強くなって、どの大会でも勝てる選手になっていきたいです。来年は、地元の国体でプレッシャーのかかる試合になりますが、世界に羽ばたくためにも勝ちたいです。

